

ひまわり会ニュース



※「ひまわり会」は尿もれ、骨盤臓器脱を克服した元患者が中心となって設立した団体です。

2005年2月創刊

※掲載記事、写真、イラスト等の無断掲載を禁じます。

発行 ひまわり会 <http://urogyne-himawari.jp/>

編集 株式会社BASE 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-5-2 立売堀ビルディング3F 32

TEL 06-6599-9802 / FAX 06-6599-9803

2024年 あけましておめでとうございます

みなさま新年はどのようにお過ごしになりましたでしょうか。

昨年は平和な日常が脅かされることが多々起こりました。終わりが見えないロシアのウクライナ侵攻に続き、イスラエル軍とイスラム組織ハマスとの衝突もはじまり、たくさんの尊い命が失われてしまいました。その惨状をテレビで見るたび、辛く、哀しく、そして愚かな行為だと憤り、今こそ声を大にして「平和」を叫びたいと強く思いました。

また自然現象では、地球が今までのような“温暖化”ではなく“沸騰化”していると報道されました。二酸化炭素排出量も過去最大となり、脱炭素への取り組みが急務となっています。さらに日々のくらはしては物価の上昇が続き、上手く賢く節約し、切り抜けざるをえない状況です。

暗いニュースが多い中ですが、まずは、私たちに出来ることは微力ではありますが、ひとりひとりが従来の意識を変え、気をつけて実行していきたいものです。

しかし、実行に移すにはまずはみなさまの健康が第一です。心身の健康を保つため、気になることはひとつずつ対処していきましょう。

ひまわり会は、尿漏れや骨盤臓器脱という病気に対し、元患者の体験を通して悩まれている方々のサポートをさせていただいています。今年も年2回の市民公開セミナー、年3回の無料電話相談を行う予定です。ぜひ皆さまはもちろん、悩まれているご友人・お知り合いの方にもお話していただき、ご活用いただけたらと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



ひまわり会 会長 稲垣隆子

今号のひまわり会ニュース

- ・ひまわり会顧問 竹山政美先生新年あいさつ
- ・第27回 市民公開セミナー【尿漏れ・骨盤臓器脱～最新治療と骨盤底筋体操～】開催報告
- ・インフォメーション

ひまわり会・女性の排尿障害を考える会 共同事務局

〒550-0012 大阪市西区立売堀1-5-2 立売堀ビルディング 3F 32 (株式会社BASE内)

TEL 06-6599-9802 FAX 06-6599-9803

※ひまわり会ホームページ <http://urogyne-himawari.jp/>

※女性泌尿器科の最新の情報 骨盤臓器脱(子宮脱)手術net

<http://gogourogyne.net/>

ひまわり会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
まだまだ、新型コロナウイルスだけでなくインフルエンザの感染も増加しており、第一東和会病院の病棟でもクラスター化しそうな勢いです。それでも、年が明けると何か良い年になりそうな気がします。
感染症の蔓延も対処法が確立しており、毎週予定通り外来診察と手術が行われています。骨盤臓器脱や尿漏れなどの病気は直ちに命に関わる事はないものの、スポーツやお出かけなど楽しいことができなくなり生活の質が損なわれる病気です。制限の多かったコロナ下で症状が悪化した方も多くおられます。できれば少し生活の自由が戻ってきたこの時期に、治療して今年を楽しい一年にしたいものです。

昨年10月21日に開催された第26回市民公開セミナーには定員を上回る80名近い方が参加され、その後の第一東和会病院女性泌尿器科ウロギネコロジーセンターに新しく受診される方も増加の一途をたどっており、命に関わりのない病気ながら、治療のニーズが私たちウロギネ診療に携わるものの背中をぐいぐいと押してきます。今年も精一杯、頑張りましょう。



ひまわり会顧問
第一東和会病院女性泌尿器科
ウロギネコロジーセンター長 竹山政美
※竹山先生の写真は医療新聞様より転載させていただきました

第27回 市民公開セミナー【尿漏れ・骨盤臓器脱～最新治療と骨盤底筋体操～】 2023年10月21日(土)開催ご報告

大阪・梅田のAP大阪駅前APホールIIにて、第27回 市民公開セミナー【尿漏れ・骨盤臓器脱～最新治療と骨盤底筋体操～】を開催し、77名の参加者を迎えました。今号では質疑応答コーナーでいただいた質問と回答を一部掲載いたします。

Q. 自分で出てきた膀胱溜を指で押し込めて傷はつかないですか？
大きくならないですか？
⇒膀胱瘤だけでも悪くなるとそのうち子宮もおりてきます。

Q. ペッサリーでうっすらおりものが出てくる時があります。この状態に治療法はありますか？
⇒ペッサリーは異物ですので使用していると膣の壁が傷んできます。最初はおりものが増え、その後痛みも出てきます。それに対する治療となると、ペッサリーをやめてしまうしかありません。

稲垣会長談: また手術する時に膣に傷が付いていると時間がかかると先生仰ってましたね。

Q. 専用のサポーターは一日中している方が良いでしょうか？市販の物ですが。
⇒市販のものと言っても色々な形のものがあり、良し悪しありますね。フェミクッションというお下の所にシリコンの半円状のボールが付いている下着についていうと、朝から晩までつけておいてお風呂の時に外して洗って干してまた次の日に使います。

Q. 出てきているものを指で押し込むという人が周りにいますがそれは大丈夫？
⇒爪で傷を付ける場合があるので市販の使い捨ての手袋をはめてもらった方が安全です。

Q. 今第一東和会病院での診察待ちはどれくらい？
⇒竹山先生の診察は1ヶ月待ちくらいです。

Q. 現在は骨盤臓器脱の症状は無く、少しの尿漏れだけなのですが、今後臓器脱になる可能性はありますか？
⇒尿漏れもいろいろあります。トイレに行きたいと思っただけで漏れてしまう「切迫性尿失禁」、くしゃみなどをしたら漏れてしまう「腹圧性尿失禁」。尿漏れから臓器脱に進む人もあればそうでない人もいます。腹圧性尿失禁は、骨盤臓器脱が進むと逆に症状が軽くなる人もいます。少しの尿漏れでしたら、骨盤底筋体操で改善する場合もあるので、何が原因の尿漏れなのか診断してもらうのが一番です。



Q. 大腸がん手術をした人はメッシュ手術を受けられないと言われましたがそうなんですか？あと女性泌尿器科の良い病院を教えてください。

⇒大腸がんでもどの部位か、またどんな手術をしたかによりますが、基本的に大腸がん手術をした後でもメッシュ手術は受ける事が出来ます。
あと、病院の件ですが、全国でみても、千葉の亀田総合病院、名古屋の名鉄病院そしてうちの第一東和会病院。本当にお勧めできるのはこの三つぐらいです。



Q. 下腹部がポッコリしている場合、骨盤臓器脱と関係ありますか？

⇒関係ないですね。

Q. 6年前に従来の方法で膀胱溜を治すために子宮を摘出する手術を受けました。最近違和感があり、少し膣から出ているようです。メッシュ手術を受ける事ができますか？

⇒昔のやり方の手術(子宮を取ってしまって、膣の壁を縫い縮めるという手術)は、弱っている膣壁を使う手術なので再発はよく聞きます。今のメッシュ手術は受けられますよ。

Q. 診察のタイミングを知りたいです。リングは保険適応ですか？メッシュ手術は術後痛くないのですか？

⇒診察のタイミングはご自身の生活で困った時です。リングというのは保険適応ですが、リングを朝入れて夜きちんと取るという自己着脱ができればよい方法です。また、メッシュ手術の術後の痛みに関しては、人によりますが、その日とか翌日は痛みを感じる方が多いです。ただ、下手な手術を受けると何年もたってから痛みが出てくる場合がありますので、病院選びは慎重に行ってください。

Q. 10年以上切迫性尿失禁で薬を飲んでますが改善しません。

⇒10年以上薬を飲んでも改善しないという事は、もうその薬は飲まない方が良いです。薬で改善しない難治性の過活動膀胱は、膀胱の粘膜下にボトックス注射をする治療や神経を刺激する他の治療法などが保険で認められるようになってきていますので、別の治療を受けた方が良いと思います。

Q. 主人が去年前立腺がんの手術を受けました。術後主治医の先生から尿漏れを防ぐために骨盤底筋体操をやる様にいわれやっていますが改善しません。主治医の先生に相談しても「ガンは綺麗に取れてるから」と言って相手にしてくれません。

⇒前立腺がんの手術をする時に尿をこらえる括約筋を傷つけている場合があって、もしご主人がそうであるならば、骨盤底筋体操をいくらやっても効果はありません。

Q. 手術のあと、定期健診はありますか？

⇒第一東和会病院では、術後の経過をしっかりと診るため、一ヶ月後、三ヶ月後、半年後、一年後、二年後、三年後、四年後、五年後の計八回定期検査を行っています。

Q. メッシュ手術の2つの方法のうちどちらにするかは病院側が決めますか？

⇒はい、どちらにしましょうと患者さんに言っても中々決めにくいので、両方の術式のメリットとデメリットを説明したうえで、こちらをお勧めしますと提示しています。

Q. 浜松で女性泌尿器科を探しましたが見つかりませんでした。某大学病院の婦人科で手術をしているとの事でLSC手術を勧められました。子宮、卵管、卵巣切除との事ですが、切除する事のデメリットはありますか？

また、その病院ではダ・ヴィンチ(手術支援ロボット)によるLSC手術を2022年1月よりされておられます。どうなんですか？

⇒年齢的に子供さんを生まないのであったら、第一東和会病院では子宮体部、卵管は切除し、卵巣は女性ホルモンの分泌があるので、70歳以降の方は切除します。もし若い方で卵巣を取ってしまわれるとしたら、更年期症状が出る事が予想されるので注意が必要です。ダ・ヴィンチは現在国内でも多数症例があります。

ただダ・ヴィンチ手術のメリットとしては、執刀する先生が正確に手術できるようになる時間が短時間になるということではありますが、患者さんのメリットは不明ですね。

Q. フェミクッションはネットでも売ってますか？これで根治出来ますか？

⇒販売されているようですが、病院で試着してご自身のサイズにあったものを装着することをオススメします。また、装着方法の指導を受けて使っていただく方がより良いかと思います。そして、使っている間は下がってこないけれど、使わなければ元に戻ります。色んな諸事情で手術を受けられない方のためのものです。

ひまわり会 インフォメーション (予告なしに変更になる場合があります。ご了承ください。)

第28回 市民公開セミナー開催のお知らせ

日時:2024年4月20日(土)13:00開場 13:30~16:00(予定)

定員:先着60名(3人掛けテーブルに2人着席)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費:500円(資料代)※当日徴収させていただきます。

持ち物:筆記具、バスタオル1枚(骨盤底筋体操で使用します)

会場:AP大阪駅前 APホールⅡ

大阪市北区梅田1-12-12 東京建物梅田ビル地下2F

TEL:06-6343-5109

※JR大阪駅中央南口から徒歩約5分



※詳細は決まり次第ホームページに掲出いたします。

電話相談も2月もしくは3月に実施を予定しています。決まりましたらホームページでお知らせいたします。

竹山政美先生が医療新聞DEGITALに登場!

ひまわり会顧問であり第一東和会病院女性泌尿器科ウロギネコロジーセンター長の竹山政美先生が、医療新聞社発行の「医療新聞 DEGITAL」で紹介されています。

骨盤臓器脱や尿漏れについて説明されていますので、一度ご覧ください。

https://www.jmnn.jp/hospital_interview/article_715727

もしくは

【医療新聞 竹山政美先生】で検索しても出てきます

最新の情報は下記、ひまわり会ホームページまで・・・

urogyne-himawari.jp

【ひまわり会 尿もれ 骨盤臓器脱】で検索すると上位に出てきます。

お知らせとお詫び

ひまわり会事務局では、引き続きリモートワークを行っています。そのためお問い合わせのお電話やメールにすぐに対応できない場合があります。必ず折り返しご連絡いたしますので少しお待ちください。

また、昨今の電話相談キャンペーン時には、いつも以上に電話が込み合い、「全く電話が繋がらない」などのお叱りをお受けすることが多々ございます。ひまわり会ボランティアスタッフ全員精一杯ご対応しておりますのでどうかご了承のほどよろしくお願いいたします。

その他お問合せは、下記までご連絡ください。

ひまわり会事務局 TEL:06-6599-9802

※ FAX<06-6599-9803>、E-mail<info@urogyne-himawari.jp>でも受け付けています。